

(法第29条関係様式例)

2020年度事業報告書

特定非営利活動法人 風小僧

1 事業の成果

古民家再生事業

平成21年9月魚沼市より譲り受けた旧浅井邸は、平成22年10月改修工事に着手しました。平成24年10月当初目的の改修工事を完了していますが、隅々までは未完のままで現在に至っています。今後の目標として、小屋裏の改修を考えざるを得ない状況ですが、2020年より続く「新型コロナウイルス感染症（以下 コロナ）」の影響が大きく宿泊の受け入れも、「地域の茶の間」開催も難しい現状です。しかしながら、本物件は登録有形文化財でもあることから、適正な管理に努めています。

田舎暮らし体験事業

魚沼コシヒカリを、筋蒔きから刈り取りまで行う米づくり体験が12年を迎えましたが、コロナの影響により、毎年体験に来ていたメンバーに来訪してもらうことができませんでした。メンバーがいつでも来訪できるように、地元農家がこれまで通り米づくりを行う中で、筋蒔き・田植えを手伝いました。

メンバーとは、オンラインやメール等でお互いの近況と米の成長について、都度連絡を取り合うこととなりました。

ツリークライミング体験、炭焼き体験、メープル採取体験等は、越後ハーブ香園入広瀬をベースに入園者の増加も狙った通年の活動ですが、コロナ禍で中止せざるを得ない活動もありました。ツリークライミング体験は、6月まで開催を見合わせ、7月よりアウトドア業界のコロナ対策ガイドラインに沿って体験会を定期開催しました。参加者からは、「コロナ禍で様々な体験活動が中止になる中、親子で楽しめる活動ができて良かった」などの感想が寄せられました。しかしながら、毎年受けていた団体からの依頼が無くなるなど、影響は大きいです。

田舎暮らし支援事業

移住希望者の移住相談、空き家紹介など行ってきましたが、近年この需要が減少傾向にあること、空き家は冬場の管理の難しさから取り壊される家屋が増え停滞しています。

現在は、地域の高齢者を対象とした支援事業「地域の茶の間」の開設、「除雪支援」として県の除雪ボランティアスコップの受け入れ窓口として活動していますが、コロナの影響によりすべての活動が中止となりました。地域の茶の間参加者には、独居高齢者もあり、茶の間を中止にしていることで「外出する機会」「話しをする機会」が減っている人もいます。健康状態に悪い影響が出ていないか心配なため、時折訪ねるようにしています。

楓の森づくり事業

2020年休校明けの5月に入広瀬小学校の協力のもと、サトウカエデの苗木をローズ

ガーデンの奥に 30 本植えました。植樹場所は、入広瀬庁舎・小学校からも良く見えるため、大きく育つと、秋にはサトウカエデの林が真っ赤に染まり、紅葉観光スポットとしても期待できます。さらに、冬期このサトウカエデから採取した樹液でメープルシロップを加工し、入広瀬の特産品になるかもしれないと説明をしたところ、子どもたちも興味深そうに聞いていました。本事業の各種体験事業が、コロナの影響で中止にせざるを得なかった中でも、植樹だけは行うことができました。

指定管理事業

雪が少なかった 2020～2021 年。GW から営業を開始する予定でしたが、コロナの影響で GW 明けに開園を延期しました。コロナ対策として、スタッフの体調管理、手洗い、施設の清掃・除菌に力を入れ、お客様にも総合案内所入店時に手洗いや手指消毒などをお願いするなどの対策をとりました。

ラベンダーガーデンは、引き続き株数を増やしているところですが、まだ空いている区画には別の花を植えて有効活用しています。

BBQ 広場を修繕していただき、ありがとうございました。しばらく利用していなかったことによる水道の確認や、コロナ禍の他チャドクガやクマなど害獣発生によりシーズン中の利用ができませんでした。

●利用者数の増減（総合計 前年比△1,276 人）

- ・サッカー場の合宿利用無し（利用者数 前年比△2,286 人）。
- ・キャンプ場の利用増加（利用組数 前年比+129 組）

【各サイトにトイレと炊事場があることで、他者との接触が減り、安心して利用できる】と、キャンプ場利用が増えました。

例年、利用が少なかった 5～6 月に、ほぼ全サイトの利用が続きました。

コロナでキャンプ需要が高まったこと。

新潟県在住者に利用を制限したこと。

この 2 点が安心材料となり、利用が増えました（利用組数 前年比 5 月+39 組、6 月+30 組）。

6 月中旬以降、都会からの利用制限を解除したため、関東からの利用者も増え、感染対策に十分気を付けて受け入れを行いました。

8 月 16 日～31 日 周辺地区クマ目撃・他県キャンプ場でクマによる事故発生を受け、一時利用中止。9 月 1 日より再開。キャンプ利用日には朝夕煙火使用。

10 月 13 日 キャンプ場閉鎖。

キャンプ場から 100m 程の場所でクマの足跡発見。南魚沼市でクマによる怪我人が発生していることやキャンプ場にチャドクガ大量発生により、お客様の安全と健康確保のため、急きょキャンプ場の営業を終了しました。

- ・断水による営業縮小 期間：6 月 25 日～7 月 12 日

案内所・駐車場トイレ・展望台エリアの水道設備故障により断水したため、ガーデンを立入禁止にし、案内所業務はキャンプ場営業のみに縮小。ちょうどラベンダーの見頃で、来園者が増える時期にあたったため、入園者数は前年同期間と比べると△1 6 1 人となりました。水道設備回復後、通常営業に戻しましたが、その後もしばらくの間は駐車場トイレの使用を禁止としました。

●施設利用料について

越後ハーブ香園のキャンプ場・サッカー場・テニスコート・体験農園の利用料は、魚沼市観光条例 別表第3(第4条、第6条、第12条関係)で定められています。

入園料が無料なため、各施設の利用料と物販が収入源ですが、年間売上高の約7割が施設の利用料です。

2019年10月に消費税が10%に引き上げられても、利用料の改定がなされていません。魚沼市の観光条例で定められているので、消費税率が変わったとしても指定管理者が金額を変えることはできませんので、観光条例の改定をお願いします。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位：千円)

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
古民家再生事業	有形登録文化財維持管理	月1回	手仕事手ほどき館	24名		
田舎暮らし体験事業	米づくり体験(手伝い)	筋蒔 4/11 田植 5/23	大栃山 地内	4名	グループ約 10名	169
	本年度ツリークライミング(以下TC)事業打合せ	6/1、7/6、 9/7、10/5	法人事務所	2名	TCスタッフ 10名	
	TCスタッフトレーニング、ウッドデッキ設置、撤去、整備	5/2、6/13 11/3	ハーブ香園入 広瀬	1名	期間中 TCスタッフ 10名	
	TC体験会	7/25	ハーブ香園入 広瀬	4名	体験参加者 6名	
		8/14		3名	体験参加者 16名	
9/6		チャドクガ発生のため 中止				
10/11		3名		体験参加者 11名		

		11/3		3名	体験参加者 13名	
		8/23	小出公園	3名	体験参加者 24名	
		10/6	小出公園	3名	体験希望者 23名	
楓の森づくり事業	サトウカエデ 植樹	5/14	ハーブ 香園入 広瀬	5名	入広瀬小学 校 34名	532
田舎暮らし支援事業	地域の茶の間	4月～11、 3月第4 木曜日	手仕事 手ほど き館		コロナによ り中止	
	除雪支援 除雪ボランテ ィアスコッ プ受入コー ディネー ト		大栃山 地内 高齢世 帯		コロナによ り中止	

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者数	支出額
指定管理 事業	魚沼市越後ハーブ香園 入広瀬 運営管理費	4/1～ 3/31 営業期間 5/9～ 11/3	魚沼市横 根 3118-1	88	12,268